



# 与野西北小だより

5月号

令和5年4月28日

学校経営方針【みんなでつくる みんなの与野西北小学校】

児童会スローガン【 せ・い・ほ・く だ・い・す・き 】

～「輝く瞳に夢いっぱい」な学校を子ども・家庭・地域と協働・連携してつくりましょう～

【学校教育目標】 ◇みんなと協力する子（徳育） ◇自分の力で考える子（知育）  
◇心身ともに健康な子（体育） ◇人との関わりを大切にする子（響育）

与野西北小学校Tel.853-0109 ホームページアドレス <http://yonoseihoku-e.saitama-city.ed.jp/>



## たった1秒ほどの言葉で

校長 馬場 智哉

令和5年度が始まり、一か月が経ちました。子どもたちにとっては緊張感から解き放たれ、徐々に疲れを感じてくる時期でもあります。ご家庭におかれましては、お子様の体調や様子の変化に一層ご配慮いただき、気になることがございましたら学校へご連絡いただきますようお願い申し上げます。

さて、話は変わりますが、私は朝が苦手です。朝目覚めると「もう少し寝ていたいな」「昨日もっと早く寝ればよかったな」などと考えたりします。朝ご飯は欠かさず食べますが、食後もなかなかエンジンがかかりません。徐々に目は覚めてくるのですが、なかなかやる気が出てきません。

しかし、このような状態が変わる時があります。それは、「おはようございます!」、校門で子どもたちとあいさつを交わしている時です。子どもたちの元気なあいさつが私を元気にしてくれます。子どもたちの笑顔とあいさつが、私に力を与えてくれます。

「おはようございます」このあいさつはたった1秒ほどの短い言葉ですが、相手にやる気と元気を与えてくれます。短い言葉ではありますが、とても大きな力を含んでいます。

あいさつには「おはようございます」の他にも、「こんにちは」「きょうなら」「いただきます」「ごちそうさまでした」など、たくさん言葉があります。それぞれに意味があり、はっきりと言えるようになってほしい大切な言葉ではありますが、私が特に大切にしたいと思っているのは一日の始まりを気持ちよいものにしてくれる、朝の「おはようございます」です。

子どもたち同士、子どもと保護者、子どもと地域の方、子どもと教職員、保護者と地域の方、保護者と教職員、地域の方と教職員、気持ちのよいあいさつが交差し、笑顔で1日を始められる、そのような学校を、家庭・地域・学校が一体となってつくり上げていきたいと思えます。

5月以降も、子どもたちから元気をもらうために校門に立ってあいさつをします。また、子ども達を少しでも元気にできるように、また、心を明るくできるように校門に立ってあいさつをし続けたいと考えています。

明日からゴールデンウィークがスタートします。1学期初めのお子様の頑張りを大いに認め、有意義にお過ごしください。

### 【校長室より】

本年度の初日4月10日、六年生は体育館で始業式に参加しました。久しぶりに会った友達や新しい環境にソワソワしているのかなと思いましたが、与野西北小学校六年生の姿は大変立派なものでした。今、自分たちがどのように行動すべきかを考え、静かに式の始まりを待ち、式にも立派な態度で参加していました。

このような素晴らしいリーダーが与野西北小学校を牽引してくれる一年間、どのような一年になるのか楽しみになった六年生との出会いでした。

年間の生活目標：気持ちのよい言葉で話そう

5月の生活目標：ろうかは静かに右側を歩こう

